



菊池 邦夫 議員
(新興会)

安心安全、

利便性の確保を

一問一答
方式

問 新張、八幡地区の道路整備について、地域住民の要望に応えてもらいたいが。

答 旧消防庁舎跡地の利用の検討を進めており、そこに接続する道路の整備は必要と認識している。社会資本整備総合交付金事業の制度を活用し、整備することが考えられる。

問 消防の広域化推進計画の動きは。消防本部の広域化により、大震災の教訓を

基に、小規模な消防本部への支援連携を強化する方が効果的ではないか。

答 消防力、組織体制、財政規模等による「広域化に関する基本指針」が国から示され、県はそれを受け、岩手県消防広域化推進計画を策定している。3パターンの広域化推進計画の課題、組み合わせ等について検討し、県に対し「賛成しかねる」意見書を提出している。今後も消防広域化については、国県の動向を見据えていく。

問 住民の足を確保する対策として、交通空白地の解消策は。

答 地域内公共交通についての協議をまとめるために、

交通関係機関・団体、事業者及び利用者の代表で構成する「遠野公共交通会議」を設置し、デマンド交通の導入、バス路線の中心市街地以外の路線内であればどこでも乗り降り可能なフリー乗降制度、福祉有償運送

における外出支援事業などが挙げられるが、地域の特性や地理的条件などを勘案しながら交通システムの構築を目指し、さらに検討を進めていきたい。

問 介護予防の推進、安心して歩けるウォーキングマップを作成する考えは。

答 既存のサービスメニューを活用し、自ら自分のペースに合わせて健康づくりに取り組み、予防につなげていただきたい。

問 早瀬川公園にトイレ整備を進めるべきでは。

答 多くの市民に利用され、トイレ整備は検討課題である。隣接する材木町児童遊園と併せ、関係住民の意見を取り入れ、進めたい。



早期整備が望まれる狭小な県立遠野病院周辺の道路

介護予防のための積極的な推進策は